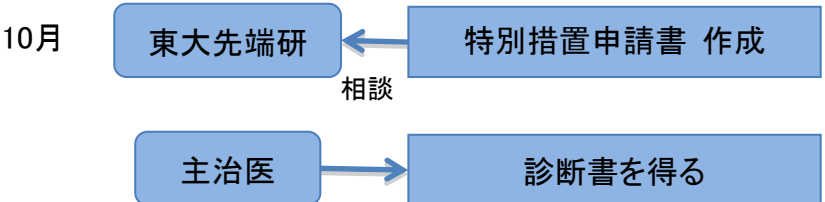
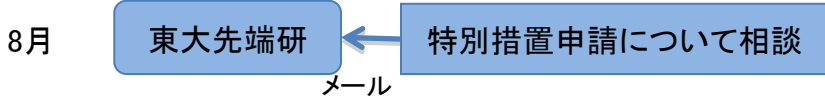
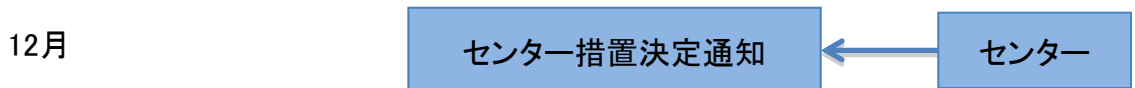
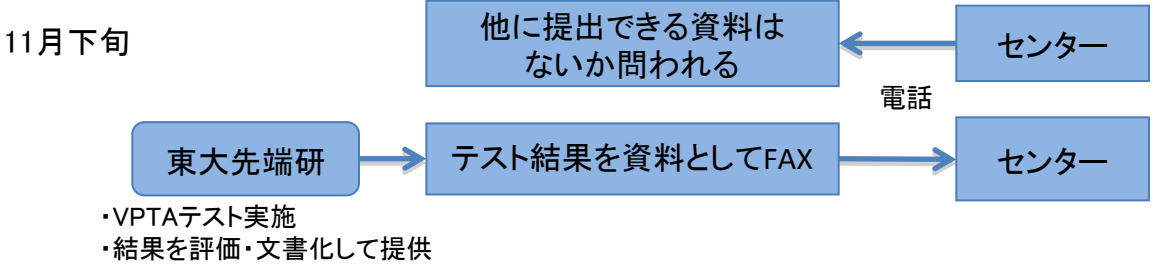
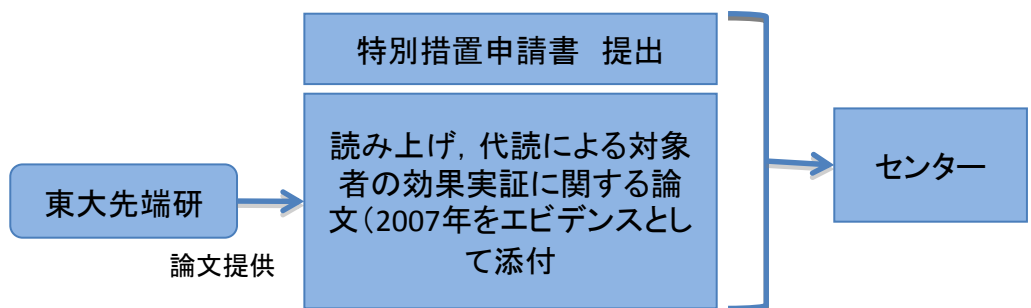


H21年度

時期	情報源・協力者	対象者の行動	申請先	申請内容と結果
----	---------	--------	-----	---------



「症状は慢性的なものであり、治ることはない」
 「24時間継続する(時間的な変化はない)」と記述を追加。
 そのため、「時間延長」と「代読者」が必要である旨、明記。



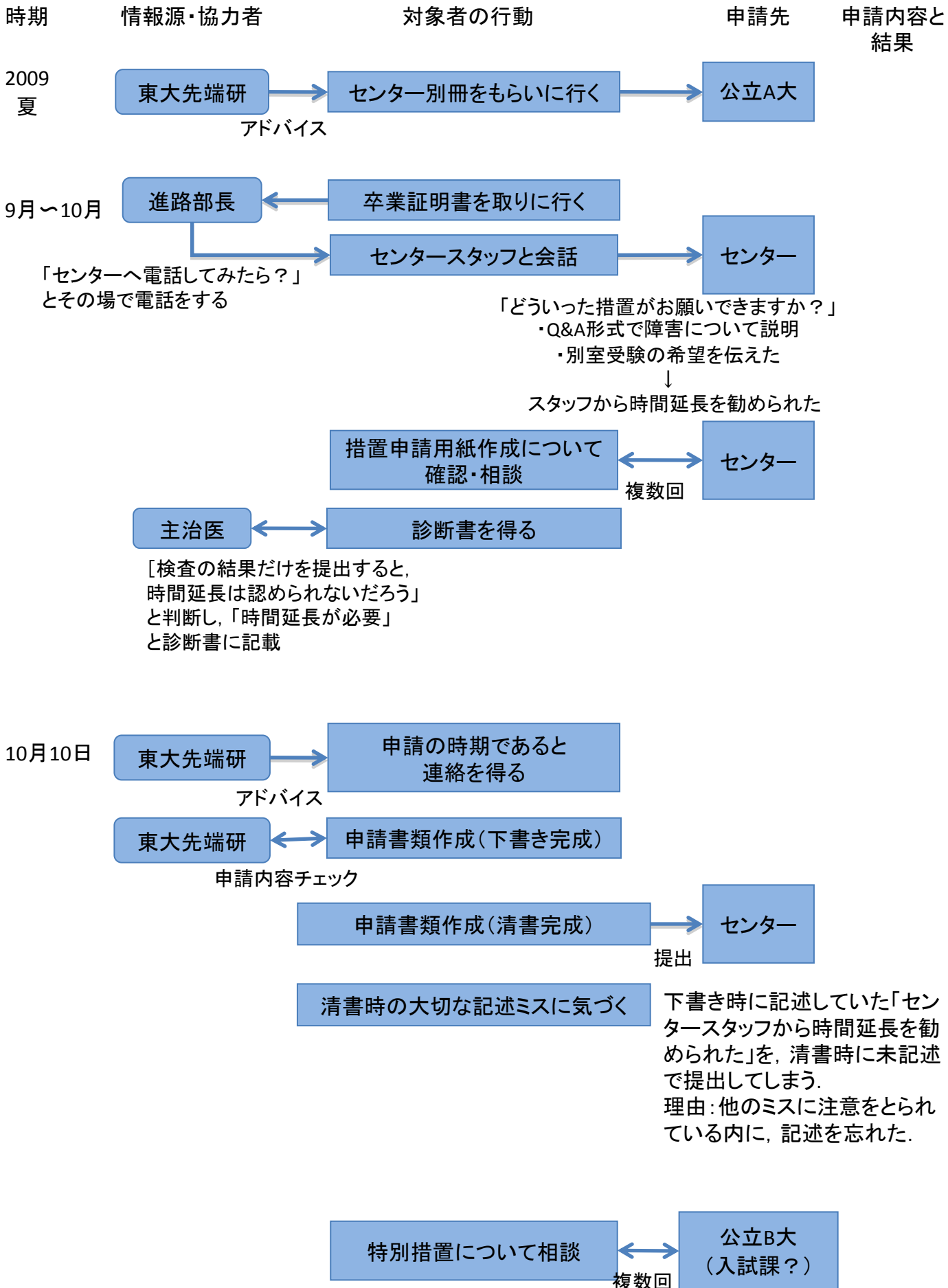
- ・文字解答(1.3倍)(別室)(連続方式)→○
- ・拡大文字問題冊子の配布→○
- ・色ペンの持参使用→○
- ・試験時間中のヘッドホンの装着→○
- ・リスニングにおいてヘッドホンの持参使用→○
- ・リスニングにおいてCD使用→○
- ・試験問題の代読→×
- ・試験時間延長→1.5倍×, 1.3倍○

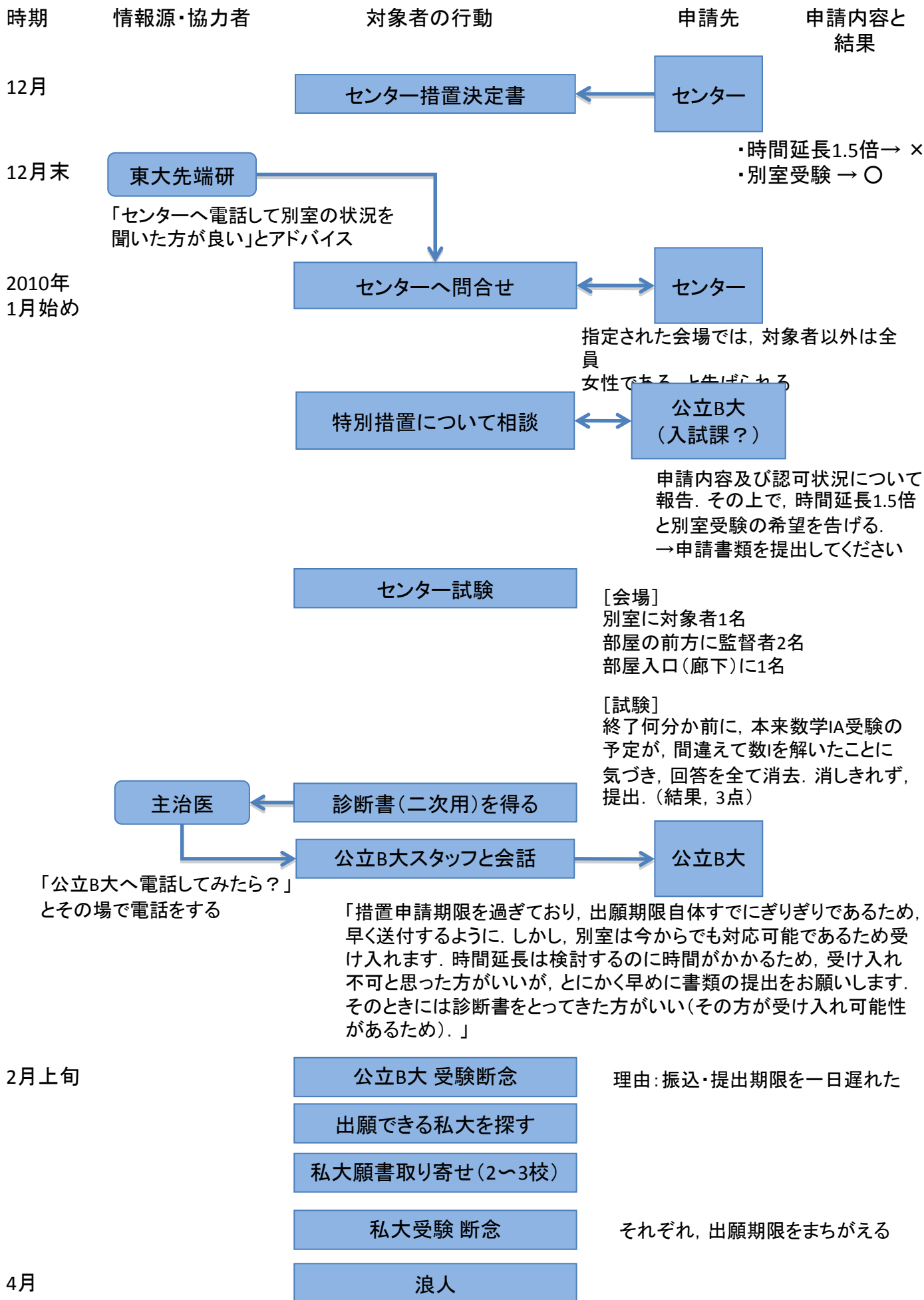
時期	情報源・協力者	対象者の行動	申請先	申請内容と結果
12月		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">代筆者用の時間割が届く</div> <p>←</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">センター</div> <p>・「試験時間延長→数学のみ1.5倍、その他は1.3倍」と明記</p>		
2010 1月		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">センター試験 受験</div> <p>↔</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">会場</div> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学の時間について、対象者(1.5倍)と会場(1.3倍)の間で認識の食い違い。 ・会場スタッフから「本部に電話しますから部屋を出ないでください」と言われる。 ・電話後、会場スタッフから「1.3倍で受験するか、センターと直接電話するか選択してください」と言われる。 ・会場からセンターへ電話。話し中のため、40分～50分足止め。 ・センターから、「自分たちのミスであるため、1.5倍で今から受験をしてください」と回答。 ・予定から1時間遅れで数学を受験(1.5倍) ・休み時間は携帯電話を没収され、監視されている状態。トイレも同行。 ・20時に全科目終了。 [感想] <ul style="list-style-type: none"> ・解答用紙では、左側に問題のナンバーがふられているため、左半側空間無視、視野狭窄がある対象者には認識困難。 ・解答用紙の選択に手間取るため、選択科目以外の用紙は外してほしい。 </p>		
2月		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">特別措置に関する問合せ</div> <p>→</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">私立A大学 入試課</div> <p style="text-align: center;">電話</p> <p>←</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">障害・措置内容について ヒアリング</div> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・7～8人のスタッフを前に、自らの障害について説明 ・措置申請の希望を伝えた </p>		
3月		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">措置決定通知書</div> <p>←</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">私立A大学 入試課</div> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘッドホンの使用→○ ・時間延長→1.5倍×, 1.3倍○ ・拡大問題冊子使用→○ ・指定したテキスト変換→× ・PCによる音声読み上げ、代読→× ・下書き用紙の準備→○ ・マークシートではなく筆記による解答方式→○ ・色ペン、マーカーの使用→○ ・試験中、左手に手袋の使用→○ </p>		

時期	情報源・協力者	対象者の行動	申請先	申請内容と結果
3月		私立A大a学部(センター利用) 受験	→	不合格
		私立A大a学部(一般) 受験	→	不合格
		私立A大b学部(センター利用) 受験	→	不合格
		私立A大b学部(一般) 受験	→	不合格
		私立B大c学部(センター利用) 受験	→	不合格
		私立B大d学部(センター利用) 受験	→	不合格
		通信制C大学 受験	→	合格
		D専門学校 受験	→	合格
4月		通信制C大学 入学		
		D専門学校 入学		

事例13:外傷性脳損傷による高次脳機能障害. 記憶障害, 注意障害, 遂行機能障害がある.

時期	情報源・協力者	対象者の行動	申請先	申請内容と結果
2004 (高1)冬		部活中に脳挫傷		
2004 (高2)春		復学		
2006 1月～6月		公的施設にてグループ訓練 高校卒業		
8月～12月		就職・辞職		
秋～冬		願書入手せず 理由:入手方法がわからない. どこに電話したらいいかわからない. 出願期限がわからない.		
		未申請・未受験		
2008夏	東大先端研	特別配慮申請を知る		
		センター別冊取寄せを依頼	センター	
10月		卒業証明書を取りに行く	高校	
		受験断念		前日に出願期限が終了したことを知らされる





事例14: 中途障害による肢体不自由(左半身麻痺)のため, 手動車椅子を使用. 筆記および動作全般に困難がある. 高次脳機能障害. 構音障害.

